

「福増」について

1 「福増」の造成

(1) 背景・目的

優秀な県有種雄牛の早期造成を期待する農家要望に応え、鳥取県和牛改良方針に基づき、県内和牛の改良を促進するために独自性の高い種雄牛造成を行ってきた。

種雄候補牛の遺伝的産肉能力を判定する現場後代検定を平成15年から34頭実施し、これまでに14頭の候補牛が選抜されてきた。平成26年7月に新たに「福増」が好成績で選抜されたので紹介する。なお、今回の「福増」は一般社団法人家畜改良事業団と協力して後代検定事業を行った。

(2) 「福増」の要約

1) 血統

母「かつき5」は、「糸松波」の娘牛でその初産息牛が肉牛共励会で首席を獲得した。その「かつき5」に父牛である「安平吉」を交配、作出したのが「福増」である。



安平吉 黒原 3636 (82.8) [鳥取・鳥取]	安平 黒原 2208 (84.0) [宮崎・宮崎] 直検 1.24 間検 0.95 3.0 H03 53 74.1	安福(宮崎) 黒原 1255 (81.1) [兵庫・美方]	田安土井 黒育 6[兵庫・美方] かずよ 黒高 51489[兵庫・美方]
	直検 1.24 間検 0.92 2.6 H12 52 74.5	よしふく2 黒原 649725 (81.2) [兵庫・美方]	きよふく 黒原 568518 (82.4) [岐阜・高山]
安谷土井 黒育 85 (82.7) [兵庫・美方]			安美土井 黒育 48[兵庫・美方] いつひめ 黒高 42150[兵庫・美方]
かつき5 黒 2198499 (80.5) [鳥取・鳥取]	糸松波 黒 13306 (81.6) [鳥取・東伯] 直検 1.18 間検 0.91 3.3 H14 50 73.8	茂糸波 黒高 976 () [宮崎・登米]	安幸土井 黒育 169[兵庫・美方] ふくうちよし10 黒育 16377[兵庫・美方]
		まついと16 黒原 743153(81.2) [鳥取・東伯]	茂重波 黒高 634[兵庫・美方] ひらまさ6 黒原 408288[島根・簸川]
育種価CACBAA	かつき 黒原 1099392(82.3) [沖縄・宮古]	福栄 黒原 2886 (82.8) [鳥取・鳥取]	糸花 黒育 152[島根・飯石] まつしげ 黒原 291797[島根・安来]
産子番号 4 (平成16年 8月 1日生)		はるやす 黒 1922457 (79.2) [沖縄・宮古]	安福(岐阜) 黒育 180[兵庫・美方] はるみ 黒高 201001[兵庫・美方] 第8系晴 黒原 1888[島根・雲南] いしかわ 黒 1843341[沖縄・宮古]

平成21年2月24日生

鳥取市産

黒原5273(82.7点)

【美点】肋張、前軀幅、
被毛の質、尻幅、
乳頭間隔

2) 育種価評価

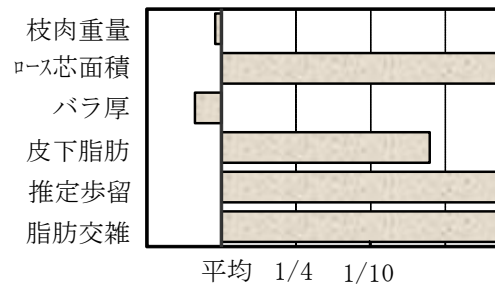
平成26年7月評価で、枝肉6形質のうちロース芯面積、推定歩留、脂肪交雑で、県内雌牛の上位1/10を超える数値であり、歩留りと、脂肪交雑に優れた枝肉生産が期待される。

育種価評価(遺伝的能力評価値)

	福増 検定後	県内雌牛 平均
枝肉重量	26.42	28.13
ロース芯面積	21.44	5.29
バラ厚	0.51	0.61
皮下脂肪	-0.94	-0.30
推定歩留	3.69	1.06
脂肪交雑	2.31	1.14

(平成26年7月評価)

県内雌牛との育種価比較



*「平均」「1/4」「1/10」はそれぞれ県内供用中雌牛の「平均」「上位1/4」「上位1/10」の育種価を示す

2 試験成果の概要

【現場後代検定成績】

性	祖父	曾祖父	産次	出荷月齢	と場	肥育農家	格付	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	歩留	BMS	BCS
去勢	第1花国	平茂勝	3	27.8	大阪	肥育農家A	A 5	537.6	70	8.2	1.8	75.6	11	4
去勢	茂波(事業団)	北国7の8	10	28.1	東京	県外	A 5	479.0	78	9.1	1.7	78.1	10	3
去勢	平茂勝	幸春	7	27.9	東京	県外	A 5	496.0	74	8.2	1.7	76.8	10	3
去勢	北湖2	糸秀	5	28.8	東京	県外	A 5	478.0	70	9.5	2.6	76.5	10	4
去勢	茂波(事業団)	平茂勝	9	27.7	鳥取	畜産試験場	A 5	526.2	59	9.0	2.1	74.6	9	4
去勢	茂重桜	美津照	4	28.7	東京	県外	A 5	531.0	84	8.1	2.6	76.7	9	4
去勢	平茂勝	安福165の9	8	26.2	東京	県外	A 4	481.0	63	7.3	1.7	74.9	7	4
去勢	安茂勝	北国7の8	2	28.0	東京	県外	A 4	439.0	57	6.7	2.0	74.0	7	4
去勢	紋次郎	秋重	12	27.8	鳥取	肥育農家B	A 4	382.1	47	6.2	1.9	73.2	6	4
去勢	平茂勝	幸久3	5	28.1	東京	県外	A 4	514.0	59	7.6	1.5	74.4	6	4
去勢	平茂勝	北国7の8	7	28.4	帯広	県外	B 4	493.0	54	7.0	3.5	71.8	6	4
去勢	茂重桜	賢深	7	28.9	東京	県外	A 4	478.0	75	8.3	1.9	77.0	6	4
去勢	北国7の8	菊谷	9	27.8	帯広	県外	A 3	430.0	63	6.4	1.4	75.2	5	4
去勢	福桜(宮崎)	金幸	1	29.1	大阪	畜産試験場	A 3	536.6	72	8.1	3.1	74.7	5	4
去勢	平茂勝	糸波	5	28.7	東京	県外	A 3	441.0	53	8.0	1.6	74.7	5	4
去勢	北国7の8	数重波	6	28.8	東京	県外	A 3	490.0	65	7.4	1.1	75.7	5	4
雌	北乃大福	第1花国	1	28.3	鳥取	肥育農家C	A 5	406.4	58	7.5	2.0	75.1	11	4
雌	第6栄	平茂勝	4	31.3	東京	県外	A 5	523.0	73	10.4	2.5	77.0	11	4
雌	忠富士	日向国	1	28.4	神戸	肥育農家C	A 5	462.4	84	6.8	1.5	77.7	10	3
雌	北仁	高栄	5	27.6	三重	県外	A 5	395.4	57	7.5	2.9	74.3	9	4
雌	平茂勝	神高福	7	30.7	東京	県外	A 5	566.0	72	9.2	2.5	75.6	9	3
雌	隆茂38	大船7	2	26.8	三重	県外	A 5	466.0	67	7.3	3.5	74.0	8	4
雌	美津照重	平茂勝	1	26.3	鳥取	畜産試験場	A 4	330.7	49	6.9	2.3	74.2	7	4
雌	北国7の8	紋次郎	4	27.8	東京	県外	A 4	401.0	63	8.7	2.5	76.2	7	4
雌	糸新鶴	智頭平茂	6	29.3	鳥取	肥育農家D	A 4	451.0	53	8.3	3.3	73.2	7	4
雌	茂勝栄	安平	2	30.1	神戸	畜産試験場	B 4	509.8	58	8.2	6.4	70.3	7	4
雌	第6栄	平茂勝	4	31.2	東京	県外	A 4	346.0	55	7.2	1.8	75.4	7	4

平均	466.3	64.1	7.9	2.3	75.1	7.8	3.9
去勢	483.3	65.2	7.8	2.0	75.2	7.3	3.9
雌	441.6	62.6	8.0	2.8	74.8	8.5	3.8

注)単位は枝肉重量:kg ロース芯面積:cm² バラ・皮下:cm 歩留:%

ロース芯面積平均64.1cm²、及びBMSナンバー平均7.8は「勝安波」の成績を凌ぎ、後代検定が終了した平成26年3月時点で、県内歴代最高の成績であった。また、検定牛の全てがBMSナンバー5以上であり、特に雌牛はBMSナンバー平均8.5で全て4等級以上を記録した。

3 交配上の留意点

【推奨する交配パターン】

母牛の系統は特に選ばないが、兵庫系の雌牛との交配では枝肉重量がばらつく傾向がある。

4 試験担当者

育種改良研究室 研究員 山本理恵